

11月26日 町芸術文化章で3名が受章

11月26日、五城館で「町芸術文化章授章式」が行われ、以下の3名が受章されました。

- 本間富子さん（昭辰町）
平成21年に「五城目俳句会」に入会。以降、数々の句会や俳誌で賞を受賞され、現在は町芸術文化協会の編集委員も務められています。
- 加賀谷光子さん（畑町）
平成17年に大正琴「花かげ会」五城目教室を設立。大正琴を通じて、町の様々な施設を慰問されてきたほか、チャリティー活動にも取り組まれてきました。
- 佐藤千鶴子さん（西野）
平成23年に「川柳すずむし吟社」に入会。県が主催している「あきたの文芸」で7度入賞し、令和2年には最優秀作家賞を受賞されています。



本間さん、加賀谷さん、佐藤さん

12月13日 小熊正明さんが県芸術文化章を受章

12月13日、秋田市で一般社団法人秋田県芸術文化協会による「第55回秋田県芸術文化章授章式」が開催され、本町出身の小熊正明さん（大川）が短歌の部で受章されました。小熊さんは、中学時代から町の短歌会に参加。以後、大学卒業後も教職のかたわら短歌に打ち込み、現在までに5冊の歌集を発刊しています。

これまで、県内の短歌大会で多くの受賞歴があるほか、短歌作成の講師も務めるなど、本町および県の芸術文化の発展に寄与されています。



県芸術文化章を受賞された小熊さん

町花だんコンクールで14団体に表彰状

11月29日、五城館で「花だんコンクール表彰式」を行いました。

花だんコンクールは、花だん整備を通じた生活環境・コミュニティづくりを推進しており、式では、一般団体の部と学校職場団体の部に応募のあった計37団体のうち、14団体に表彰状を授与しました。

▶受賞団体（敬称略）

【一般団体の部】

- ◆最優秀賞
谷地中老人クラブ
- ◆教育長賞
帝釈寺老人クラブ健康会
富田町内会、雀館さくらの会
- ◆町老人クラブ連合会会長賞
岩野老人クラブ、脇乙長生会

- 台御蔵下寿会、富田千寿会
- ◆町花いっぱい推進委員会会長賞
館越町内会、希望ヶ丘町内会
今町老人クラブ松葉会
野田老人クラブ寿会

【学校職場団体の部】

- ◆最優秀賞
小倉温泉
- ◆教育長賞
養護老人ホーム森山荘



最優秀賞の谷地中老人クラブ



広報「ごじょうめ」広告掲載募集中!

▶サイズと料金

- たて4.5cm×よこ18.0cm・・・12,000円
- たて4.5cm×よこ 9.0cm・・・6,000円
- たて4.5cm×よこ 6.0cm・・・3,600円

▶締め切り 発行日の1か月前

☎・☎ 町まちづくり課(☎852・5342)

謹賀新年

昨年のご愛顧に感謝!!
本年も宜しくお願い申し上げます
元旦はお休みさせていただきます
2日より営業いたします

◎消防団応援の店(町消防団の方:5%~10%引)

くらしのパートナー 渡部陶器店 ☎852-2022

10月16日 石川交三さんに総務大臣から感謝状

10月16日、地方議会の議員として多年（連続35年以上）にわたり在職し地方自治の発展に顕著な功労があった石川交三さん（71歳・杉沢）に、総務大臣から感謝状が贈呈されました。

石川さんは、昭和63年から町議会議員を連続9期務め、令和2年から議長を務められています。また、議会運営委員長や総務企画常任委員長をはじめとした各常任委員長なども歴任されています。



感謝状を贈呈された石川交三さん

10月29日 町で交通死亡事故抑止継続4,000日を達成

10月29日をもって、町が交通死亡事故ゼロの日数4,000日を達成し、県知事と県警本部長から表彰を受けました。

町では、平成24年11月15日から交通死亡事故が起きておらず、4,000日の継続は現段階で県内最長の記録となります。

11月27日に町役場正庁で表彰状を授与された渡邊町長は、「交通死亡事故抑止の継続には、ドライバーの歩行者への思いやりが必要。これからも1日でも長く達成していきたい」と話しました。



佐藤秋田地域振興局長と加藤五城目警察署長を通じ、町へ表彰状が授与。

11月22日 千葉博一さんと小船屋茂さんが統計功労者として県知事表彰

11月22日、秋田市で「秋田県統計功労者表彰式」が行われ、千葉博一さん（72歳・小倉）と小船屋茂さん（69歳・大川）が県知事表彰を受賞されました。

千葉さんと小船屋さんはこれまで、統計調査員や指導員として国勢調査と農林業センサスに数多く従事され、県民の統計に対する認識を深めるとともに、統計制度の発展に貢献されています。



県知事表彰を受賞した千葉博一さんと小船屋茂さん

12月7日 小中学校の給食で町の食材を堪能

12月7日、町の食材をふんだんに用いた学校給食が、五城目小学校と五城目第一中学校で提供され、児童生徒が舌鼓を打ちました。

五城目小学校では、のりあえ・じゃがいものそぼろ煮に、五城目第一中学校では、じゃがいもの炒め・小松菜と大根の味噌汁にそれぞれ五城目産の食材が使用されたほか、ご飯にも五城目産のお米が使われました。町の学校給食では、日常的に地産産の食材を取り入れることで、地産地消の取り組みがなされています。



町の食材が提供された五城目小学校での給食の様子。

60歳以上

五城目町シルバー人材センターでは男女会員を募集しています

—主な仕事内容—

冬囲い、除排雪、草取り、草刈り、庭木のせん定、立木伐採、大工・土木・左官、農作業 襖・障子の張替え、屋内外の清掃作業、空家管理、病院付添、片付作業 など



☎ 一般社団法人 五城目町シルバー人材センター

〒018-1725 五城目町西磯ノ目一丁目6-10
(五城目町保健介護支援センター2階)
☎853・8701